

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名		既設昇降機安全確保緊急促進事業		担当部局庁	住宅局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		H24/H24		担当課室	建築指導課		課長 井上 勝徳		
会計区分		一般会計		施策名	2 住宅の取得・賃貸・管理・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	住宅市場整備推進等事業費補助金交付要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		近年におけるエレベーター事故の発生状況及び東日本大震災における被害等を踏まえ、モデル性を有する既設エレベーターの防災対策改修(戸開走行保護装置の設置、P波感知型地震時管制運転装置の設置、主要機器の耐震補強措置)に対して支援を行うことにより、緊急に既設エレベーターの安全確保の促進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に規定する特定建築物(病院、学校、分譲マンション等)のうち、三大都市圏等の区域内における耐火建築物等であることその他の要件を満たすものに設けられているエレベーターについて、費用・工期に関して一定以上の水準(1台当たり4,000千円以下、7日間以内)である等モデル性を有した防災対策改修に対して国が直接支援を行う。							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算	-	-	-	3,450	-	
			補正予算	-	-	-	-	-	
			繰越し等	-	-	-	-	-	
		計		-	-	-	3,450	-	
		執行額		-	-	-	-	-	
執行率(%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (H25年度)
		防災対策が実施されている既設エレベーターの割合		成果実績	%	-	-	7%	25%
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		防災対策改修の実施台数		活動実績		-	-	-	-
				(当初見込み)		()	()	()	(約3,000台)
単位当たりコスト		上限1,333千円/台		算出根拠	補助要件である防災対策改修工事に要する費用の上限(1台当たり4,000千円)の1/3が補助限度額となる。				
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	(項)住宅市場整備推進費				モデル性を有する既設エレベーターの防災対策改修に対する緊急的支援として、期間を限定して実施する事業であることから、予定通り今年度で廃止する。				
	(事項)住宅市場の環境整備の推進に必要な経費								
	(目)住宅市場整備推進等事業費補助金		3,450	0					
計		3,450	0						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	導入初動期の重点支援として行われる事業であり、単年度で廃止すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	モデル性を有する既設エレベーターの防災対策改修に対する緊急的支援として、期間を限定して実施する事業であることから、予定通り今年度で廃止する。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					